

## 狭山池シンポジウム2015（第6回）

### ○開催日

2015年11月14日

### ○テーマ

狭山池を未来に伝える

### ○内 容

狭山池は、1400年もの間守り伝えられてきた文化遺産であり、歴史的・学術的価値の高いものと評価を受け、平成27年3月10日に国の史跡に指定されました。

第6回目を迎える今回のシンポジウムでは、国史跡指定を記念して、史跡となった狭山池を次世代へ継承するためどのように保存、活用するかを考えました。

143名の参加があり、盛況のうちに終了することができました。

### ○パネリスト報告等

「日本の史跡の保存と活用」 山下信一郎氏(文化庁文化財部記念物課史跡部門文化財調査官)

「世界の遺跡の保存と活用」 澤田正昭氏(東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター長)

### ○パネルディスカッション

#### ◇コーディネーター

上甫木昭春氏(大阪府立大学大学院生命環境研究科教授)

#### ◇パネリスト

山下信一郎氏(文化庁文化財部記念物課史跡部門文化財調査官)

澤田正昭氏(東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター長)

工楽善通氏(大阪府立狭山池博物館館長・大阪狭山市立郷土資料館館長)



パネルディスカッション風景